

令和3年度 東北地方整備局国土交通行政関係功労者表彰を受けました

【東北地方整備局長表彰】(災害対策功労者表彰)

災 害 名 : 令和2年7月豪雨

所 管 事 務 所 : 新庄河川事務所

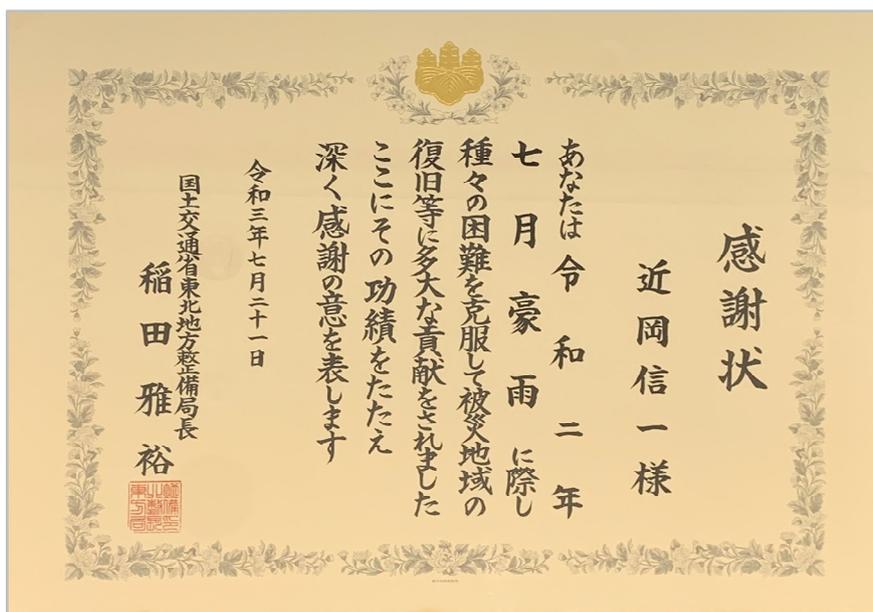
表 彰 発 令 日 : 令和3年7月21日

令和2年7月27日から山形県と秋田県を中心に非常に激しい降雨となり、累加雨量は多いところで300mmを超過しました。

最上川中流域の大石田水位観測所では、これまでの既往最高水位16.87m(S42年8月)を超え、更に計画高水位(17.895m)を約0.7m超過したほか、堀内、清水、本合海でも計画高水位を超過する観測史上最高水位を記録しました。

このようなことから、堤防損傷や河岸洗掘等を把握する目的で、河川水位が低下した令和2年8月3日、事務所からの要請を受けて鮭川出張所管内河川管理施設を防災エキスパートとして洪水後の被災状況調査に同行し、技術的アドバイスの支援を行いました。

今後も地球温暖化の進行により豪雨災害の多発が確実視されています。これまでの河川行政経験を生かし、住民の皆様の大切な生命財産を洪水被害から守るため微力ながら貢献したいと思っております。



令和2年7月豪雨
大石田町今宿地区の浸水状況



既存袋詰め玉石工の被災確認



低水護岸の目視確認状況